

# 平成29年度予算決まる!

予算総額

94億6,600万円

一般会計 58億8,000万円

特別会計 35億8,600万円

## ◎一般会計・特別会計予算内訳

区分	当初予算額		前年度対比 (%)
	平成29年度	平成28年度	
一般会計	58億8,000万円	61億9,800万円	△5.1
国民健康保険	18億8,700万円	18億9,900万円	△0.6
後期高齢者医療	1億5,600万円	1億5,000万円	4.0
水道事業	6億2,500万円	2億4,000万円	160.4
公共下水道事業	9億1,800万円	8億5,500万円	7.4
小計	35億8,600万円	31億4,400万円	14.1
合計	94億6,600万円	93億4,200万円	1.3

政府はこれまでの各種政策の効果により、景気は、一部に改善の遅れもみられるが、経済は緩やかな回復基調が続いているとされています。『フレ脱却・経済再生』の実現のため、様々な取組を加速させていきます。補正予算等を活用することにより、好調な企業収益を、投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、地域経済の好循環の更なる拡大を実現することが重要としています。

本町では、新たな企業の進出と税への反映までには至らず、財政



安八町長 堀 正

的には引き続き厳しい制約を受ける状況にあります。

そのような中ではありますが、長年の悲願でありましたスマートインターチェンジの完成も見据え、アクセス道路など基盤整備に計画的に取り組んでいきます。

その他、隣接自治体とのバス路線の新設の準備や、子育て支援の環境整備として、保育園の統合、認定子ども園への移行の準備を進めていきます。

国の補正予算なども有効に活用し、事業の前倒し実施（小中学校エアコン設置）など効率的な財政運営に努めつつ、スマートインターチェンジの完成を好機ととらえ、今後のまちづくりの礎となるような予算編成としました。